

ゆりかごだより

2022.7月発行 No.65



異例の早さでの梅雨明けとなりいよいよ夏本番です。熱中症には十分注意しましょう。6月の病児保育室ゆりかごは、感冒・咽頭炎・アデノウイルス感染症のお子さんのご利用がありました。

<お知らせ> 6月よりこれまでのご利用基準を少し緩和しております。詳しくは保育室までお電話でお問い合わせください。よろしく願いいたします。

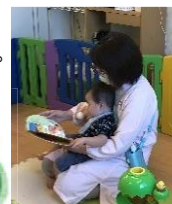
～読み聞かせをする前に～

お昼寝前や少し安静にして欲しい時など、保育中の様々なシーンに大切な絵本。ご家庭でもお子さんに「これよんで」とせがまれることも多いと思います。今回はこれまで絵本にまつわる講演会などを聞いて、日頃の読み聞かせで気を付けているポイントを一部ご紹介します。

- ★なるべく下読みをしておきます
- ★絵本に合わせて変化を付けてでも演出は控えます
- ★お子さんのペースに合わせて反応をみながら読みます
- ★途中で質問や説明はしないようにします
- ★読み聞かせの時間はそれに集中します
- ★感想は聞かずお話の余韻を楽しめるようにそっとしています
- ★絵本から離れて聞いていないように見える時でも、片耳で聞いています。そのまま最後まで読むようにしています
- ★「もういっかい」にはできる限り何回でも応えます

ゆりかごスタッフにも、それぞれ心に浮かぶ絵本があります。順にご紹介します。

～Par1～



「どろんこ どろんこ！」



作:わたなべ しげお
文:おおとも やすお
福音館書店

ダイニングの椅子に座っておぼつかない手つきでページをめくりながら、3歳の息子が読んでくれた思い出の絵本です。

読むというより絵を見ながら、そらんじていたのだと思います。

「ほってほってまたほって」「おおあなあ！」
30年たった今でも1冊まるまる幼い息子の声で再生されます。



看護師より



突然夏が始まりました。今年の夏も猛暑の予想で熱中症への注意が呼びかけられています。熱中症には**なりやすい条件**があります。このような条件に注意して熱中症を予防しましょう。

熱中症に気を付けましょう

1 環境

- ・気温が高い・湿度が高い
- ・風がない・日差しが強い



屋外に限らず屋内でも熱中症になることがあります。

こまめに室温、湿度をチェックしてエアコンなどで調節しましょう。

2 身体

- ・乳幼児・高齢者
- ・寝不足や疲労による体調不良
- ・急な気候の変化で暑さに慣れていない



次のような症状がある場合は早めの対処を！

- ・大量の汗をかく
(症状が進めば汗をかかなくなる)
- ・手足が冷たい・顔色が悪い・ボーっとする
- ・めまい・気分が悪い・頭痛・手足がつるなど

3 行動

- ・長時間の屋外作業
- ・激しい運動
- ・水分が取れない状況など



早めに休憩をし、涼しい所で水分をしっかり取るようにしましょう。
(経口補水液などの塩分を含んだもの)
周りとの距離を取れる場所ではマスクを外しましょう。

訪問型病児保育は
こちら▼

堺市訪問型
病児保育センター



病児保育室ゆりかご

お問い合わせ・事前登録のご予約はこちらから ▶ ☎ 072-234-6880

[受付時間] 平日 8:00～18:00
〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

ホームページ
はこちら▶

